

石垣市家庭教育支援チーム広報紙

# 希(き)杜(ぞ)南(な)

二〇一八年二月三〇日発行 第一号

## 「希杜南」発行に寄せて

希杜南の会会長 宮良博之



この度、家庭教育支援事業・石垣市支援チームの新しい体制が整い、活動を始めることになりました。そして、その

活動状況を広く周知し、より多くの親に対し家庭教育の情報を提供し、家庭教育支援の気運を高めるため、広報紙を発行することになりました。

その内容には

- (1) 石垣市家庭教育支援チームの活動に関する内容
- (2) 家庭教育に関する情報の提供
- (3) 関係機関等の紹介

を計画しております。

また発行スケジュールについては、基本的には年四回（春・夏・秋・冬）と考えていますが、行事その他を実施した場合には、必要に応じて臨時号を発行したいと思います。

当面、支援チームが関係する市立小中学校、関係機関を対象に配布する予定ですが、必要に応じて対象を拡大したいと考えております。

広報紙のタイトル「希・杜・南（きずな）」は、編集後記にも触れています。が、親子の絆、地域の絆を大切に、それぞれの絆を強固にすること。親子や地域の希望になること。それぞれの自立が神秘的な杜を築いて、南国石垣島から地域で心ある教育支援という支援チームの思いが込められています。

発行元は石垣市家庭教育支援チーム（事務局：石垣市教育委員会いきいき学び課）ですので、地域の皆さんや学校関係の方々にお会いしたとき、行事等のときにはご意見をお聞かせいただき、より良い広報紙にしたいと考えています。そして将来的にはホームページや市フェイスブックにアップし、皆さんに読んでいただきたいと思います。

## チーム員の横顔 (1)

真謝悦子



◎ 社会教育指導員

◎ 元民生委員

◎ 元PTA役員

### ☆ 支援チームでの役割

支援事業全体のコーディネーターとして、事務局及び各支援員との連絡調整及び広報を担当します。

### ☆ 抱負

私は仲間と共に子ども達を連れて、西表島を横断し、山の中で二泊した体験があります。この時に、大人が和をつくって行なう子供を守るための事前踏査が、いかに命がけで重要なことを思い知らされました。

ですから、支援チーム員の和がとても大事で、和のあるチームから良い活動ができると確信しています。良い活動とは、親子のより良い関係づくりに尽力することです。地域の皆様からの声かけをお待ちしております。

## 平成二一九年度家庭教育支援事業

### 性教育講演会開催

去る十二月二二日に、白保中学校体育館において、石垣市教育委員会主催で、石垣市家庭教育支援チームが運営する、性教育講演会が開催されました。今回はより多くの保護者に参加頂きたく、学校の授業参観日に合わせて実



施致しました。

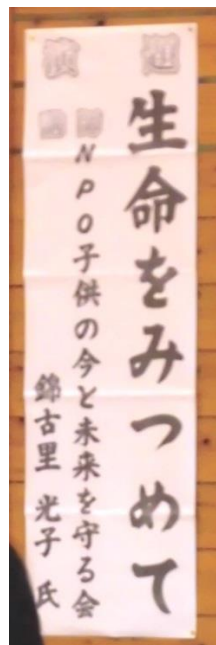
講師はNPO子どもたちの今と未来を守る会の錦古光子さんです。

#### 錦古光子さんの経歴紹介

- 社会医療法人 浦添総合病院 救命救急センター外来師長
- NPO子どもたちの今と未来を守る会

#### 講演会概要

講演会は、「生命をみつめて」と題して、午後二時からおよそ六十人の生徒と保護者が集まる中で行なわれました。



性教育の一環として、自己抑制教育に参加して、まず、講師の錦古さんとの出会いは、子供達の将来について自分の命、人の命そのつながり、それは、自分は一人ではないこと。先祖、親（お父さん、お母さん）があつて今の自分があること。そして、いつか出

会うであろうその人の存在なくしては次への子供たちのバトンはないこと。その為、性教育の大切さを子供たちに教えたいと思う中、自己抑制教育という方法をNPO子供たちの今と未来を守る会で、錦古さんが教えてもらっしやるのを知り、お願いしました。

正直言って、エイズについてが主なので、はたして生徒のみなさんにインパクトがあるのか、理解してもらえないのか不安でしたが、生徒の感想の中で、たった一回の性行為でエイズになったりしてしまうこと。自分が「しよう」と言われたら、しっかり断りたい。そして、判断したり、断る力を身につけ、自分の体を大切にしたいです。自分のしあわせな未来のために正しく、つらい思いをしないようにしたいです。

このような内容がほとんどです。とあるように、生徒のみなさんが、しっかり理解し自分がどう歩まなければいけないのか、自覚したことです。先生方、いろいろ御協力ありがとうございます。生徒のみなさん一人一人感じとったことを大切に、これからの人生を生きて下さい。

(山本 記)





## 講演要旨

### ◎世界・日本・沖縄のエイズの現状

世界のHIV感染者・エイズ患者は、二〇一一年末で推定三四〇〇万人、二〇一一年の新規患者数は二五〇万人、死者は一七〇万人。一日に約五千人弱の人が死んでいます。(WHO発表)

日本の現状は二〇一二年末で累積二万件以上。年間三千人が感染していま

す。感染原因は、圧倒的に性的感染が多くなっています。

沖縄の現状は、感染の九〇%以上が男性です。都道府県別二〇一二年度の人口十万人当りの報告数で全国四位。

### ◎ エイズに感染しないためには？

不特定多数の人とは関係を持たないことです。コンドームでは100%感染を防止することはできません。

たった一度のセックスで、HIV・エイズに感染する可能性があります。感染すれば、あなたの人生は全く変わってしまいます。エイズや感染症は、自分の行動次第でかからなくて済む病気です。

### ◎ 自己抑制をなぜ推進するのか

自己抑制とは、自分の欲望をコントロールすることです。結婚前はセックスを控え、無責任な性関係をもたない。自分を大切にし、性行為を自制することによって、人生の目標に向かって歩むことが出来ます。

### ◎ 思春期の君たちへ

良い欲望は良い結果を生み、悪い欲望

は悪い結果に繋がって行きます。

愛IIセックスではありません。セックスを求められたらしっかりとNOと言いましょ

### ◎ 責任をとるには？

相手の人生に対して責任を持つ覚悟もなしに、愛の行為をしても良いのでしょうか？その自覚の無い愛の行為は無責任です。

### ◎ 社会の中で生きるには？

人間の最も本質的なものが愛と性です。健全な家庭を持つている人は社会的に信用されますが、不倫などの性的なスキャンダルがあると信用を無くしてしまいます。

立派な社会人になるためには、愛と性において信頼される人間にならなければなりません。将来、自分の夢を実現するために、今の時期は自己抑制に努め、勉強やスポーツに励むようにしましょう。





## 昔遊び豆知識

### その四 紙ヒコーキ

紙で玩具をつくることが始まったのは、約二千年前の中国だと考えられています。紙飛行機発祥の地を正確に説明することはできていません。

一八五九年のイギリスで出版された子供の遊びに関する本には「PAPER PLAN」(一枚の紙を折って作り、的を狙ったり、男の子が戦争ごっこで投げ合う玩具)の記事があり、折り紙飛行機が普遍的な玩具であったことを示しています。

組立て式紙飛行機については、木材や竹などを使った(翼など紙を張ることもある)模型飛行機は、有人の動力飛行機以前に作られ、実機の参考や試作とされてきましたが、紙飛行機についてはよくわかっていません。

紙飛行機の製作が分かっている最古の年代は一九〇九年だと言われていますが、最も広く認められているのはノースロップ社のジャック・ノースロップが一九三〇年につくったものです。ノースロップは現実の飛行機のアイ

デアを得るために、紙飛行機をテストとして使っていました(ノースロップ社が開発に挑戦した無尾翼機やジャック・ノースロップが並々ならぬ熱意を注いだ全翼機は設計が非常に難しい)。ドイツでは、第一次大戦後の空白期(ヴェルサイユ条約で軍用機の禁止にとどまらず動力機は制限された)に、後のエムニャーエ8などの原型(民間機として設計された)など重要な計画で基本性能と構成の確認のために紙製の模型を使用しました。

紙飛行機のデザインは速度・揚力・型といった面で長い年月をかけて改善され続けてきました。



## お知らせ

☆ 生涯学習フェスティバル

日時 平成三十年二月十二日(月)

九時三十分～十四時

場所 市民会館中ホール



## 編集後記

三世代楽級広報紙「むかしあそび」を引き継いで、家庭教育支援チーム広

報紙「希杜南」を発行することになりました。

支援チーム発足当時、この会に名称を付けようと云う話がありました。この会の目的には、お年寄りから子供たちまでの世代間の絆を大切にするという事があります。そこで、「きずな会」とすることになりました。

絆とは、読んで字のごとく、糸が絡まってしっかりと結びつく様に、人と人との結び付きを表しています。これにそれぞれ字を当てはめてみました。希：希望に満ち満ちた未来に向かつて杜：多くの人々に育まれた緑豊かな杜に囲まれた

南：南ぬ島石垣島より人材発掘を今後、この「希杜南の会」が主催する行事等について、広報したいと思っています。

### 【編集発行】

石垣市家庭教育支援チーム(希杜南)

希：希望に満ち満ちた未来に

杜：人々に育まれた緑豊かな杜に

南：南ぬ島(ばいぬしま)石垣島より

〒907-0012

沖縄県石垣市美崎町16-6

TEL 0980-83-0373

FAX 0980-83-9251